◇調査・統計

アルバイトに対する学生の意識と実態

Research Report on Student's Attitude toward their Part-time Jobs.

小 林 勝 法 · 川 上 善 郎 Katsunori Kobayashi Yoshiro Kawakami

はじめに

アルバイトは学生生活の中で大きな比重を持っている。学生の中には、深夜アルバイト明けで 授業に出たり、授業が終わると一目散にアルバイト先に駆けつけようとするものがいる。アルバ イトをするために 4 , 5 時限目の授業の履修を敬遠する傾向があると教務課の職員は言う。期末 試験期間中でさえもアルバイトに精を出す学生がいるほどであり、アルバイトが学業に及ぼして いる弊害は相当に大きいに違いない。

しかし、労働を通して実社会を垣間見ることができ、人間的成長を促すという効用もアルバイトにはあるであろう。大学教育を考えるうえで、学生のアルバイト意識と実態を把握して置くことは重要である。

これまでに本学の学生を対象にして実施された調査¹⁾²⁾をみると、アルバイトに関しては断片的にしか行われていない。そこで、アルバイトに対する意識と実態について包括的な調査を行った。その結果を報告する。

I. 調査の概要

調査項目:大学生活やアルバイト経験、意識など

調査方法:無記名の質問紙配布回収法

調査期間:1996年12月

有効回答:有効回答者数は896名。その性別および学年別の内訳を表1に示した。なお、所属

学部は、情報学部479名、国際学部417名。留学生は、男子8名、女子11名で全体の

2.1%であった。

表1 回答者の性別と学年別人数

	男 子	女 子	全 体
1年生	168(47.2)	188 (52.8)	356 (100.0)
2 年生	160(52.6)	144 (47.4)	304 (100.0)
3 年生	132(55.9)	104 (44.1)	236 (100.0)
計	460(51.3)	436 (48.7)	896 (100.0)

Ⅱ. 学生の生活実態

1. 通学時間30分以下が4割弱(集計表2参照)

通学に要する時間(片道)を図1に示した。30分以下が全体の36%を占め最も多い。特に男子では45%に達しており、一般に思われている以上にキャンパスの近くからの通学者が多いことが示されている。自宅通学者の割合は、男子48%、女子46%とほとんど差がないのに、男子に30分以下が多いのは、バイクや自動車による通学者が多いためであろう。

ついで、31分~60分は、男子で24%、女子で31%を占めた。したがって、男子の7割、女子の6割は、1時間以下の通学時間である。一方、2時間を超える長時間通学者は、男女とも一割以下と低い。

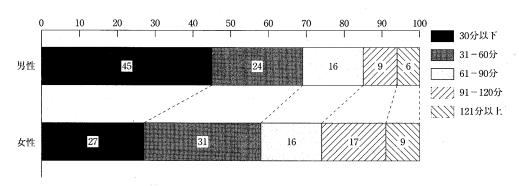


図1 通学に要する時間(片道)

2. 受講日は5~6日 (集計表3, 4参照)

一週間の受講日数は、男女とも8割の学生が5日ないし6日である(ただし、1から3年生)。 授業出席者(一部は土曜日に調査している)を対象とした調査であるから、この結果のように大 学への登校日数は多くなるという側面もあろう。4日以下という対象者は、全体の16%にすぎな い。

学年との関係でみると、週に6日出ているものは、1年生では59%、2年生31%、3年生16%と、学年の進行にともなって出席日数は激減している。

また、通常出席している授業の数をみると、7割の学生が週10コマ以上の授業に出席している。6コマ以下というものは、全体の1割程度である。学年が進むにつれ出席しているコマ数は減少する。以上のことから、大多数の学生は、週に5日以上大学にきて、一日に2~3コマの授業に出席していると言えるだろう。

3. 一週間の勉強時間は1時間未満(集計表6参照)

授業以外の一週間の勉強時間を図2に示す。1時間未満というものが、男子で54%、女子では44%を占める。このように半数の学生はほとんど勉強していない。1~3時間が全体の3分の1で、4時間以上というものは、2割にすぎない。

学年でみると学年の進行にともなって勉強時間が増加している。しかし、3年生でも週の勉強 時間が1時間未満というものが、39%を占めている。単位制度にしたがって計算すれば、授業以 外の一週間の勉強時間として30時間程度が必要ということになる。大学教員は、学生に勉強させるために、教授法に加え教育システムの工夫を考えるべきではないのだろうか。とくに1,2年生は、1時間未満というものが54%、51%であることから、これらの学年の授業のあり方が問われている。

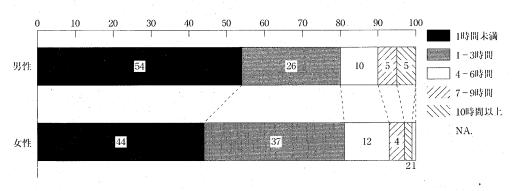


図2 授業時間以外の週あたりの勉強時間

Ⅲ・アルバイトに対する意識と実態

1. 授業期間中でも定期的にアルバイトをしている学生は全体の6割強(集計表8参照)

この1年間のアルバイト行動を図3に示した。男女とも6割以上が定期的なアルバイトをしている。男子が60%に対し、女子の方が66%とやや高い。まったくアルバイトをしていない学生は1割で、長期休暇のみしている学生は8%である。不定期にアルバイトを行っているものは2割弱であった。

このように、授業期間中になんらかのアルバイトをしている学生は8割程度である。

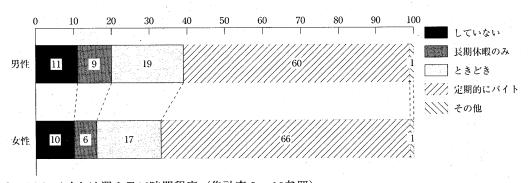


図3 この1年間のアルバイト行動

2. アルバイトは週3日16時間程度(集計表9、10参照)

アルバイトを行っているのは、週に3日がもっとも多く34%で、4日は21%、2日は17%である。平均値を求めると、男子が3.3日、女子が3.1日となる。

一週間のアルバイトの時間を図 4 に示した。 1-5 時間は11%で、11-15時間と16-20時間が最も多くそれぞれ 2 割を占めている。10時間以下が25%である一方、21時間以上は20%を占めている。

これらから、受講時間に匹敵する多くの時間をアルバイトに費やしていることが分かる。このような状況は、1万8千人もの私立大学生を対象にした調査でも指摘されていて、これを「事実上のパートタイム・スチューデント化」と呼んでいる³⁾。

なお、今回の調査ではアルバイト先までの通勤時間を尋ねなかった。キャンパスに近いところ に住んでいればそれだけ、アルバイト先は遠くなってしまうかも知れない。アルバイトがこれだ け常態化している状況では、通学時間と同様に通勤時間も学生の生活実態を把握する上で重要で ある。

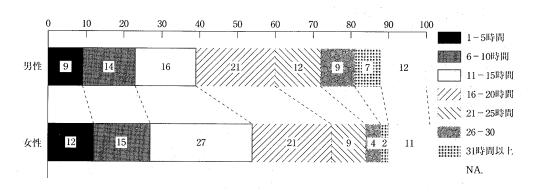


図4 週あたりのアルバイト時間

3. 月収は4~6万円程度(集計表11参照)

アルバイトによる月収を図 5 に示す。 4 - 6 万円が26%で、 4 万円未満が26%である。10万円 以上は 9 %である。

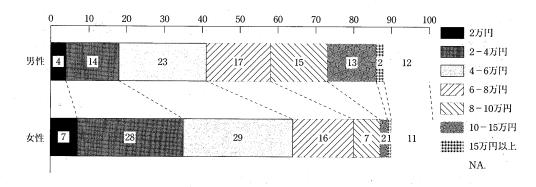


図5 アルバイトの月あたりの収入

4. 男子の3割強が平日の深夜アルバイト (集計表12参照)

図6と図7に示すように、アルバイトをしている時間帯は、平日では、夜間のアルバイトが男女とも多く5割で、女子は午後のバイトが54%と多い。深夜のアルバイトは男子の34%、女子でも7%を占める。土日では、平日と比べ午前のアルバイトが男女とも増加する。

図6 アルバイトをする時間帯 (平日)

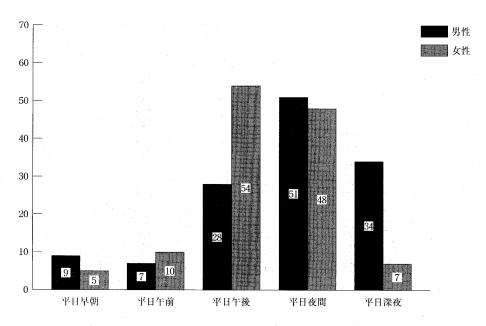
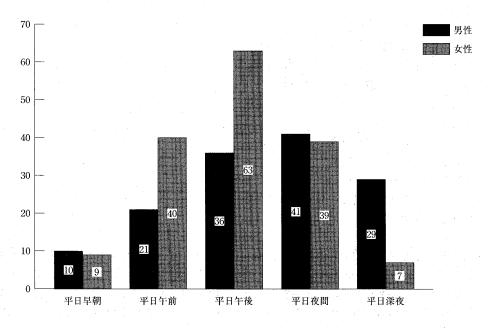
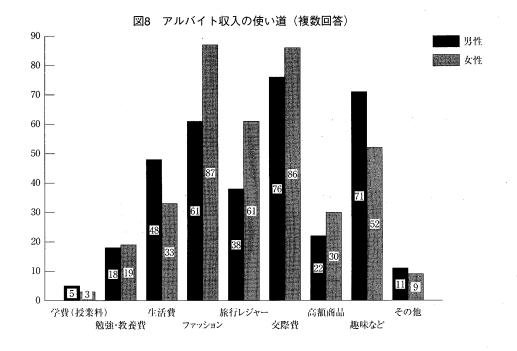


図7 アルバイトをする時間帯 (土日)



5. アルバイト収入の使い道(集計表13,14参照) アルバイト収入の使い道を図8に示した。男女別に多い順に示すと、



男子では、

「友人とのつき合い(交際費)」(75.6%)

「趣味 (学内の課外活動を含む)」(71.2%)

「ファッション (衣服化粧など)」(60.7%)

「生活費(食費住居費など)」(47.8%)

「旅行・レジャー」(37.6%)

女子では、

「ファッション (衣服化粧など)」(86.7%)

「友人とのつき合い(交際費)」(86.2%)

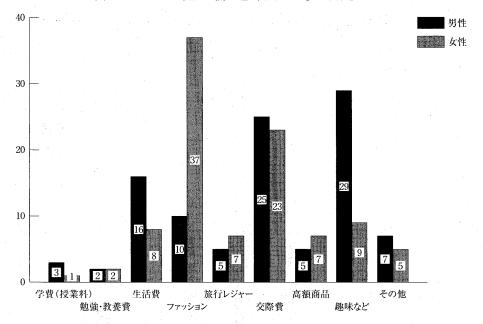
「旅行・レジャー」(60.9%)

「趣味 (学内の課外活動を含む)」(51.9%)

「生活費(食費住居費など)」(33.2%)

しかし、もっとも大きな使途に関しては、図9に示すように、男女で大きな差があり、男子では、「趣味(学内の課外活動を含む)」(29%)がもっとも多く、ついで女子と同様「友人とのつき合い(交際費)」(25%)である。生活費と答える学生は男子では多く16%である。他方、女子では、「ファッション」(37%)がもっとも多く、ついで「友人とのつき合い(交際費)」(23%)である。

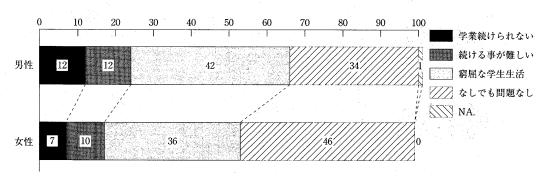
図9 アルバイト収入の使い道(もっとも多い支出)



6. 苦学生は2割(集計表15参照)

アルバイトと学業の関係を図10に示した。アルバイトをしないと「学業が続けられない」、「続けることが難しい」と答えたものはそれぞれ10%と11%であり、いわゆる苦学生は2割といえよう。学費と生活費の高騰が、これらの学生にアルバイト生活を強いているといえよう。これらの学生のアルバイト日数と時間、収入は他の学生に比べ多い傾向が見られる。そして、「勉強時間が十分にとれない」や「授業に出られないことがある」と考えており、学業に対して深刻な影響を与えているようである。また、「生活が不規則になった」や「金遣いがあらくなった」、「体調をくずした」との回答が統計的に有意に高い。しかし、「社会のことが理解できるようになった」や「大学では身につかない技術が身についた」、「人間関係が広くなった」、「自分一人で生活できると感じる」などの回答も高く、良きにつけ悪しきにつけ、アルバイトからさまざまなことを学んでいることがうかがえる。

図10 学業とアルバイトの関係について:バイトをしないと



7. 職種はウエイトレスや販売・店員が7割(集計表16、17参照)

アルバイトしている職種を図11に示した。サービス関係(ウエイトレス)とサービス関係(販売・店員)に集中しており、この2つで男子の64%、女子の77%を占めている。学生の伝統的なアルバイトである家庭教師・塾講師は5%と少ない。男子では、これ以外に運搬や倉庫作業などの重労働(18%)がある。

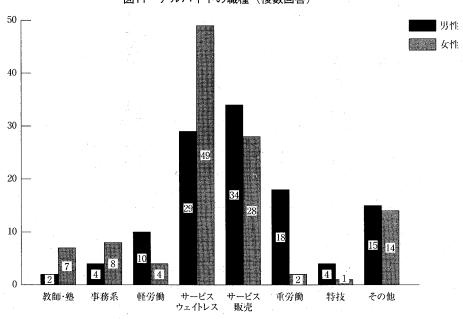


図11 アルバイトの職種(複数回答)

8. アルバイト先のみつけ方 (集計表18参照)

アルバイト先をどのようにして見つけるかを図12に示した。「新聞の広告・チラシ・掲示」が最も多く47%で、次いで、「アルバイト・求人情報雑誌」(22%)、「友人・知人の紹介」(18%)である。

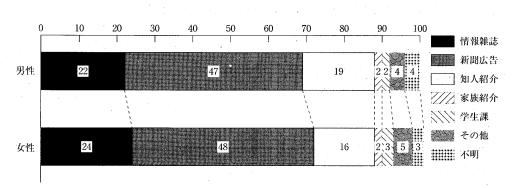


図12 アルバイト先のみつけかた

9. アルバイトして感じたこと、経験したこと(集計表19参照)

アルバイトを肯定的にとらえる項目として、Q17-1からQ17-7を用意した。結果を表 2に一括して示す。

その中で、「大いに感じたことがある」と「かなりある」の両方をあわせたものがもっとも高かった項目は、「社会のことが理解できるようになった」であり、79%にも及んでいる。また、「大学では身につかない知識や技術が身についた」も全体の77%にも及んでいる。これらの2項目に対して、「大学の勉強に役にたった」(14%)は肯定的な質問の中では、もっとも少なく対照的であった。大学で教えることと現実社会で役にたつことはまったく別のものだから当然な結果であるという声も聞えそうだが、この結果が示しているのは、大学の勉強が現実社会といかに遊離しているかを、卒業する前にアルバイト経験を通して学生たちは確認しているとも言えるだろう。社会にでて役に立たない「学問」を学ぶ理由を示す必要があるのだろう。

次に高いのは、「働くことの大切さが分かった」(74%)、「時間や約束を守るようになった」(52%)、「自分に自信がもてるようになった」(48%) など、社会性が身に付いたことを示す項目が続いている。アルバイトを通して、社会人としての「規範」を学んでいく。一見望ましいことであるが、しかしアルバイト経験が豊富だからといって、大学での授業へ出席ぶりや受講態度に関する「規範」が身についたなどという話を聴いた事がない。自分が稼ぐ立場と、自分が支払う立場との差を実践しているのだろう。大学の教師は、サービスの提供者として合格ではない(アルバイターである学生は現場で厳しく教育されている)のだから、受講生の態度が少しぐらい悪くても当然とも言えるのかも知れない。

だからといって、このようなアルバイト経験が自己の職業選択の役にたつとは考えていない。 やはりアルバイトはアルバイトという割り切りがあるようだ。

では、アルバイト体験を、学生たちはどのようにとらえているのか。驚くべきことだが調査結果からは、アルバイトを楽しんでいる姿が浮かび上がってくる。かつての苦しい「労働」の面影はそこにはない。

まず「人間関係が広くなった」(68%)、「異性の友人ができた」(46%) に示されるようにアルバイトを通して、人間関係を増やしている。かつては、大学の友人関係がすべてであったのに比べ、現代の学生達は、アルバイト先で年齢層の違う人々、学歴の違う人々と多様な人間関係をつくるチャンスとしてアルバイトがある。もちろん異性とも「仕事」を通して知り合いになることも多いことを本調査結果は示す。大学での友達は、多様な人間関係の中で、相対的に影が薄くなっているという事実を本結果は示している。

また、アルバイトは、彼らにとって決して苦痛ではない。それは、「時間をもてあますことがなくなった」と答えたものが実に64%にも上っているというからもうかがえる。しかも、「アルバイトをしている時間は楽しい」(42%)というのであるから、そこには、つまらない仕事に耐えているという労働の姿などない。彼らが、なぜアルバイトに熱中するのか、それは、決して金銭的な目的だけではない。何もすることもなく無為に時間を過ごすのに比べて、上に述べたメリットを持つアルバイトは、一石二鳥どころではない。かつては、アルバイトに時間をとられ、ほんとうにやりたいことができなくて、くやしい思いをするのが普通の姿であった。が、いまは逆でアルバイトが楽しくて生活をしている。卒論の指導の時間を決めるときなど、アルバイトの時間帯と重なったりすると「アルバイトが入っています」と語るときの学生の真剣さは、アルバイトがいかに重要な意味をもつかをしめしていたのである。

このような楽しいアルバイトであるからだろう、「自分一人で生活できると感じる」ものは、24%と少ない。苦労して金を稼いでいるという実感がないからである。

だからといって、アルバイトは良い点ばかりではない。職場関係では、「いやな人間関係を経験した」が多く58%にも及んでいる。また「職場の人から性的ないやがらせをされた」ものも、女性では31人(8%)はいる。また男性でも13人(3%)が性的ないやがらせを体験している。

またアルバイトで困る点の多くは、アルバイト以外の行動への影響である。「勉強時間が十分にとれない」(49%)と約半数は「勉強」への影響があると述べている。しかも、「授業にでられないことがある」(26%)と答えたものも4人に1人に及んでいるのである。要するに、上にも述べたように、アルバイトの方が今や重要になっているのである。だからこそ勉強時間や授業への出席を犠牲にする必要があるという倒錯した現実を示している。

このことは、アルバイトをすることによって「生活が不規則になった」(48%) り、「友人とのつき合いに支障」(37%)がでても、あるいは、「体調をくずした」(32%) りしてさえも、アルバイトを優先するという事実からも伺えるのではないだろうか。

10. アルバイトをしない理由 (集計表20参照)

アルバイトをしていない学生は95名で、全体の11%にあたる。アルバイトをしない理由を図13に示した。「条件にあったものがない」が最も多く30%で、次いで「経済的に必要がない」(25%)、「課外活動が忙しい」(17%)である。「学業に専念したい」は4%と極めて少ない。

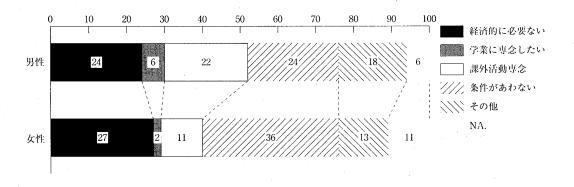


図13 アルバイトをしない理由

表2 アルバイトして感じたことと経験したこと

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	おおいにある	かなりある	あまりない	全然ない	無回答
1.	社会のことを理解できる	226(28.2)	403 (50.3)	150 (18.7)	8(1.0)	14(1.7)
2.	自分に自信がもてる	84(10.5)	298 (37.2)	357 (44.6)	48(6.0)	14(1.7)
3.	時間や約束を守る	134(16.7)	284 (35.5)	328(40.9)	41(5.1)	14(1.7)
4.	働くことの大切さ分かる	265 (33.1)	325 (40.6)	168(21.0)	28(3.5)	15(1.9)
5.	職業を選ぶ上で参考	121(15.1)	151 (18.9)	327 (40.8)	184(23.0)	18(2.2)
6.	大学の勉強に役にたった	23(2.9)	81 (10.1)	360 (44.9)	323(40.3)	14(1.7)
7.	知識や技術身に付く	251 (31.3)	366 (45.7)	133 (16.6)	38(4.7)	13(1.6)
8.	いやな人間関係	245 (30.6)	216 (27.0)	233 (29.1)	92(11.5)	15(1.9)
9.	職場で性的ないやがらせ	11(1.4)	33 (4.1)	151 (18.9)	589 (73.5)	17(2.1)
10.	人間関係が広くなった	242 (30.2)	305 (38.1)	200 (25.0)	39(4.9)	15(1.9)
11.	異性の友人ができた	147 (18.4)	223 (27.8)	262 (32.7)	154(19.2)	15(1.9)
12.	アルバイト時間楽しい	89 (11.1)	250 (31.2)	326 (40.7)	121(15.1)	15(1.9)
13.	時間もてあまさない	197 (24.6)	316 (39.5)	219 (27.3)	52(6.5)	17(2.1)
14.	一人生活できると感じる	69(8.6)	125 (15.6)	392 (48.9)	199(24.8)	16(2.0)
15.	勉強時間十分にとれない	138(17.2)	257 (32.1)	302 (37.7)	89(11.1)	15(1.9)
16.	授業にでられない	79(9.9)	135 (16.9)	274 (34.2)	300(37.5)	13(1.6)
17.	友人とのつき合い支障	86(10.7)	215 (26.8)	335 (41.8)	151 (18.9)	14(1.7)
18.	生活が不規則になった	170 (21.2)	211 (26.3)	274 (34.2)	132(16.5)	14(1.7)
19.	金遣いがあらくなった	107(13.4)	231 (28.8)	319 (39.8)	129(16.1)	15(1.9)
20.	体調をくずした	96 (12.0)	162 (20.2)	330 (41.2)	200 (25.0)	13(1.6)

おわりに

これまで見てきたような、アルバイトに対する意識と実態は、現在の大学生に一般的に見られることである。全国規模や他大学での調査 $^{3)-9)}$ と比べてみて、本学の学生に特徴的な点はみられなかった。

本稿の冒頭で、「アルバイトが学業に及ぼす弊害は相当大きいに違いない」と述べた。これまで、見てきたように本調査の結果からこの仮説は容易に支持されるであろう。勉強時間が週に1時間未満なのに対し、アルバイトは週に3日16時間程度である。男子にいたっては3割強が平日の深夜にアルバイトをしている。

ところが、アルバイトのせいで「勉強時間が十分にとれない」や「授業にでられないことがある」と考えている学生よりも、むしろ、アルバイトをすることで「時間をもてあますことがなくなった」と考えている学生の方が多い。また、アルバイトをしていない学生の勉強時間もアルバイトをしている学生と同様に短い。

つまり、学生が勉強をしない第一の理由はアルバイトが忙がしいためではない。大学での勉強 よりも、友人とのつき合いやファッション、趣味などを優先しているだけのことで、大学がこれ らよりも魅力的でないのである。そして、これは高校時代から引きずってきていると思われるだけに根が深い。高校生のアルバイト経験が6割を超す時代である。すなわち大半の学生は高校時代から労働生活に慣れてきている。受験勉強で疲れ果てているというよりも、労働しながら「どうにかなる」ようにして大学に合格し、自由な時間を特に目的もなく過ごしている。先にふれたように、パートタイム・スチューデント化していて、学生の本分は学業でなくなっているのである。

ことは大学の本質に関わる問題だけに重大である。多くの学生にとって、大学は卒業証書を得るため、あるいは学生という身分を保証してもらうところであり、そのために、授業料という「年会費」を払い、期末試験という名目だけの「資格審査」を仕方なく受けているというのは言い過ぎであろうか。しかし、実際にそのように大学らしい学習をせずに卒業していく学生がいる。アルバイトに授業と同じくらいの時間を費やしながら、「勉強時間が十分にとれない」とは学生は考えていない。それでも平気な授業を教員が甘んじてしていることこそが問題であろう。学生に何を教えるのかではなく、学生に何をどのように学ばせるかという視点から授業計画を立て実施することが肝要である。

大学で学生が勉強の他にもさまざまな活動をしているというのはもはや幻想に過ぎなくなった。 キャンパスにいるのは教職員と文句を余り言わないお客たちである。そして、もしかすると何人 かの教授は「客員」教授かもしれない。大学が学生をキャンパスに呼び戻し、知と理念を求める 創造の場として再生するためにどうしたらよいか。シラバス作成や学生による授業評価などの実 施という小手先の改革だけではすまされない根本的な大学改革が求められている。

参考文献

- 1) 泉敬子、本田時雄『保健・生活調査報告』文教大学保健センター年報12 4-21 1992
- 2) 文教大学学生意識調査委員会『平成6年度 文教大学学生意識調査報告書』1995
- 3) 愛知県私立大学教職員組合連合『大学の大衆化と現代の学生像』1991
- 4) 文部省『大学と学生』252号(特集: 学生とアルバイト) 1987
- 5) 文部省『大学と学生』295号 (特集:学生とアルバイト) 1990
- 6) 文部省『大学と学生』369号(平成6年度 学生生活調査報告)1996
- 7) 扇谷正造、千石保(監修)『昭和60年度アルバイト白書』(料学生援護会 1985
- 8) (社日本私立大学連盟学生部会『キャンパスライフこの20年』 開成出版 1992
- 9) (社)日本私立大学連盟学生部会『第9回学生生活実態調査報告書』1995

(国際学部助教授) (情報学部 教授)

集計表1 居住形態

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
自宅	46.9	47.8	45.9	43.8	44.4	54.7	48.9	45.1
自宅外	53.1	52.2	54.1	56.2	55.6	45.3	51.1	54.9

集計表2 通学に要する時間(片道)

9 9 2	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
30分以下	36.3	44.8	27.3	34.3	39.1	35.6	34.8	37.6
31-60分	27.6	24.3	31.0	31.2	27.3	22.5	29.0	26.3
61-90分	16.2	16.1	16.3	13.2	17.1	19.5	16.8	15.7
91-120分	12.8	9.1	16.7	13.2	12.2	13.1	11.8	13.8
120分以上	7.1	5.7	8.7	8.1	4.3	9.3	7.7	6.7

集計表3 一週間の受講日数

(Q1. 授業を受けるために大学にくる日数は一週間に何日程度ですか)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
1日	0.3	0.7	0.0	0.0	0.7	0.4	0.0	0.6
2 日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3 ⊟	2.0	2.0	2.1	2.5	1.3	2.1	2.9	1.3
4 ⊟	15.6	13.0	18.3	7.9	13.5	30.1	12.0	18.8
5 日	43.9	48.0	39.4	30.6	53.6	51.3	46.8	41.3
6 ⊟	38.2	36.3	40.1	59.0	30.9	16.1	38.4	38.0

集計表4 一週間の受講コマ数

(Q2. 通常出席している授業は、一週間に何コマ程度ですか)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
でていない	0.2	0.2	0.2	1.4	0.7	0.4	0.5	0.0
1~3コマ	5.7	6.7	4.6	0.0	0.7	0.0	5.3	6.1
4~6コマ	3.8	4.6	3.0	7.3	4.6	4.7	6.0	1.9
7~9コマ	14.8	16.3	13.3	5.1	2.3	3.8	16.3	13.6
10~12コマ	29.7	32.2	27.1	15.7	13.2	15.7	23.7	34.9
13~15コマ	38.8	34.6	43.3	21.6	33.6	36.9	38.6	39.0
16コマ以上	6.0	5.0	7.1	42.1	40.1	32.2	8.6	3.8
無回答	0.9	0.4	1.4	6.7	4.9	6.4	1.0	0.8

集計表 5 取得単位数

(Q3. すでに取得した単位数は、同級生とくらべて多い方ですか。少ない方ですか。)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
とても少ない	10.5	16.3	4.4	5.9	13.5	13.6	8.6	12.1
やや少ない	20.4	25.4	15.1	18.0	22.4	21.6	22.1	19.0
同じくらい	68.6	57.8	80.0	76.1	63.8	63.6	68.6	68.7
無回答	0.4	0.4	0.5	0.0	0.3	1.3	0.7	0.2

集計表6 授業時間以外の週あたりの勉強時間

(Q4.授業時間以外に、一週間に何時間くらい勉強にあてていますか)

·	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
1時間未満	48.9	53.5	44.0	54.2	50.7	38.6	43.6	53.4
1~3時間	31.4	25.9	37.2	29.8	33.2	31.4	31.2	31.5
4~6時間	11.2	10.0	12.4	7.9	10.2	17.4	14.6	8.1
7~9時間	4.8	5.4	4.1	4.8	3.6	6.4	6.2	3.5
10~12時間	2.0	3.0	0.9	1.4	1.0	4.2	1.9	2.1
13~15時間	0.7	0.4	0.9	0.8	0.3	0.8	0.7	0.6
16~19時間	0.8	1.5	0.0	1.1	0.3	0.8	1.2	0.4
20時間以上	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.4	0.2	0.0
無回答	0.2	0.0	0.5	0.0	0.7	0.0	0.2	0.2

集計表7 一週間のクラブ・サークル活動時間数

(Q5.参加しているクラブ・サークル活動は週何時間くらいですか)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
していない	38.7	32.0	45.9	35.4	39.5	42.8	37.2	40.1
1時間未満	9.3	9.6	8.9	11.8	6.6	8.9	10.1	8.6
1~3時間	17.0	16.5	17.4	15.7	18.1	17.4	19.9	14.4
4~6時間	17.1	19.8	14.2	20.2	16.4	13.1	17.3	16.9
7~9時間	6.8	7.8	5.7	5.6	7.9	7.2	6.2	7.3
10~12時間	5.7	5.4	6.0	6.5	4.9	5.5	6.2	5.2
13~15時間	2.6	4.1	0.9	3.1	3.3	0.8	1.4	3.5
16~19時間	0.7	0.9	0.5	0.8	0.3	0.8	0.2	1.0
20時間以上	2.2	3.9	0.5	0.8	3.0	3.4	1.4	2.9

集計表8 この一年間のアルバイト行動

(Q6. この1年間に(大学に入ってから)、どのような時期にアルバイトをしましたか)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
全くしていない	10.6	10.9	10.3	16.9	6.3	6.8	9.4	11.7
長期休暇中のみする	7.5	8.7	6.2	6.5	9.9	5.9	7.4	7.5
ときどきしている	18.0	19.3	16.5	16.9	19.7	17.4	20.1	16.1
定期的にアルバイト	63.1	60.0	66.3	58.4	63.8	69.1	61.6	64.3
その他	0.9	1.1	0.7	1.4	0.3	0.8	1.4	0.4

集計表9 週あたりのアルバイト日数

(Q13. 平均的に週何日程度アルバイトをしていますか)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
1日	5.9	6.1	5.6	7.1	5.3	5.0	6.3	5.4
2 日	17.0	16.6	17.4	14.2	17.5	20.0	16.9	17.0
3日	33.5	28.5	38.6	35.8	31.6	32.7	29.9	36.6
4日	21.0	22.0	19.9	19.9	21.8	21.4	22.0	20.1
5日	7.2	8.5	5.9	6.8	6.3	9.1	7.1	7.3
6日	3.1	4.6	1.5	4.7	3.2	0.9	2.9	3.3
7日	1.1	1.5	0.8	1.7	1.1	0.5	1.1	1.2
無回答	11.2	12.2	10.2	9.8	13.3	10.5	13.8	9.0

集計表10 週あたりのアルバイト時間

(Q12. 平均的に週何時間程度アルバイトをしていますか)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
1-5時間	10.6	9.0	12.3	13.9	8.1	9.5	13.2	8.3
6-10時間	14.5	13.7	15.3	14.2	15.8	13.2	14.6	14.4
11-15時間	21.3	16.1	26.9	22.6	19.3	22.3	20.4	22.2
16-20時間	20.8	21.2	20.5	21.3	18.2	23.6	19.3	22.2
21-25時間	10.6	12.4	8.7	9.5	12.3	10.0	9.8	11.3
26-30時間	6.1	8.5	3.6	6.4	8.1	3.2	6.3	5.9
31-35時間	2.7	3.7	1.8	2.4	2.1	4.1	2.1	3.3
36時間以上	1.6	3.2	0.0	1.0	1.4	2.7	1.6	1.7
無回答	11.6	12.2	11.0	8.8	14.7	11.4	12.7	10.6

集計表11 アルバイトの月あたりの収入

(Q14. アルバイトで月にどの程度の収入がありますか)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
2万円未満	5.2	3.9	6.6	6.8	4.9	3.6	7.7	3.1
2-4万円未満	20.8	13.9	28.1	23.3	17.5	21.8	21.4	20.3
4-6万円未満	26.0	22.7	29.4	31.1	23.2	22.7	24.6	27.2
6-8万円未満	16.6	17.3	15.9	13.5	18.2	18.6	17.5	15.8
8-10万円未満	11.0	15.1	6.6	8.1	11.2	14.5	9.5	12.3
10-15万円未満	7.9	13.4	2.0	6.8	8.4	8.6	6.3	9,2
15万円以上	1.4	2.2	0.5	0.7	2.8	0.5	0.8	1.9
無回答	14.1	11.5	10.7	9.8	13.7	9.5	12.2	10.2

集計表12 アルバイトをする時間帯

(Q15. 現在以下の時間帯にアルバイトをしていますか。平日、土日別に答えて下さい)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
平日早朝	6.7	8.5	4.9	8.4	5.6	5.9	5.6	7.8
平日午前	8.2	7.1	9.5	3.4	7.7	15.5	5.8	10.4
平日午後	40.2	27.6	53.5	46.3	33.0	41.4	40.7	39.7
平日夜間	49.7	51.2	48.1	49.3	50.2	49.5	46.6	52.5
平日深夜	20.8	33.7	7.4	18.6	23.5	20.5	16.4	24.8
土日早朝	9.4	10.0	8.7	10.8	10.2	6.4	10.8	8.0
土日午前	29.8	20.5	39.6	24.7	31.2	35.0	34.9	25.3
土日午後	49.4	36.1	63.4	53.4	49.1	44.5	53.2	46.1
土日夜間	40.1	41.2	38.9	41.9	40.7	36.8	37.0	42.8
土日深夜	18.0	28.5	6.9	15.5	20.4	18.2	14.0	21.5

集計表13 アルバイト収入の使い道

(Q8. アルバイトで得た金を何に使いますか。いくつでも〇印をつけて下さい)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
学費(授業料)	4.1	5.4	2.8	5.1	3.2	4.1	4.5	3.8
勉学・教養費	18.9	18.3	19.4	16.2	16.8	25.0	23.5	14.7
生活費(食費住居費など)	40.7	47.8	33.2	33.8	45.6	43.6	39.9	41.4
ファッション(衣服化粧など)	73.4	60.7	86.7	76.4	71.2	72.3	75.9	71.2
旅行・レジャー	48.9	37.6	60.9	41.2	50.2	57.7	51.9	46.3
友人とのつき合い (交際費)	80.8	75.6	86.2	77.7	81.1	84.5	80.4	81.1
高額商品や海外旅行のため	25.8	21.5	30.4	19.6	24.6	35.9	29.6	22.5
趣味(学内の課外活動を含む)	61.8	71.2	51.9	55.7	60.7	71.4	64.0	59.8
その他	9.9	11.0	8.7	10.5	9.5	9.5	9.0	10.6

集計表14 アルバイト収入の使い道(もっとも多い支出)

(Q9. アルバイトで稼いだ金のうち、もっとも多く支出しているのは何番ですか。上の中からひとつ選んでください)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
学費 (授業料)	2.1	2.9	1.3	2.7	1.8	1.8	2.1	2.1
勉学・教養費	1.5	1.5	1.5	1.0	2.5	0.9	2.4	0.7
生活費(食費住居費など)	12.2	16.1	8.2	11.1	12.6	13.2	13.0	11.6
ファッション (衣服化粧など)	23.1	9.8	37.1	31.1	21.8	14.1	23.8	22.5
旅行・レジャー	5.7	4.6	6.9	2.0	9.1	6.4	6.9	4.7
友人とのつき合い (交際費)	23.8	24.6	23.0	26.4	18.9	26.8	23.8	23.9
高額商品や海外旅行のため	6.1	4.9	7.4	4.7	4.6	10.0	5.0	7.1
趣味(学内の課外活動を含む)	19.1	29.0	8.7	14.5	23.2	20.0	16.9	21.0
その他(5.6	6.6	4.6	6.1	4.6	6.4	5.3	5.9
無回答	0.6	0.0	1.3	0.3	1.1	0.5	0.8	0.5

集計表15 学業とアルバイトの関係

(Q7. 学業とアルバイトの関係についてお聞きします)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
学業を続けられない	9.6	12.0	7.2	10.5	10.2	7.7	8.7	10.4
続けること難しい	10.7	11.5	10.0	10.1	9.1	13.6	9.8	11.6
窮屈な学生生活	39.1	41.7	36.3	36.1	42.5	38.6	40.7	37.6
なしでも問題ない	40.2	34.4	46.3	42.9	38.2	39.1	39.9	40.4
無回答	0.4	0.5	0.3	0.3	0.0	0.9	0.8	0.0

集計表16 アルバイトの職種

(Q10. 、現在どのようなアルバイトをしていますか。あてはまるものにいくつでも \bigcirc をつけてください)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
家庭教師・塾講師	4.5	2.4	6.6	3.7	5.3	4.5	6.9	2.4
事務系の仕事	5.7	3.7	7.9	3.0	5.6	9.5	5.0	6.4
軽労働(組立、手作業)	7.1	10.2	3.8	8.4	6.0	6.8	7.7	6.6
サービス関係(ウェイトレス)	39.1	29.3	49.4	37.8	39.6	40.0	38.9	39.2
サービス関係 (販売・店員)	31.2	34.4	27.9	34.5	29.1	29.5	29.9	32.4
重労働(運搬、梱包など)	10.1	17.6	2.3	9.5	12.3	8.2	8.5	11.6
特技(特殊技能を要する仕事)	2.5	4.1	0.8	1.7	2.5	3.6	2.6	2.4
その他	14.5	14.6	14.3	11.8	13.3	19.5	14.8	14.2

集計表17 アルバイトの職種(もっとも主なもの)

(Q11. 上のアルバイトの中でもっとも主なものは何番ですか。上の中からひとつ選んでください)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
家庭教師・塾講師	3.2	1.7	4.9	3.7	3.5	2.3	5.0	1.7
事務系の仕事	3.4	1.7	5.1	2.0	2.8	5.9	3.2	3.5
軽労働(組立、手作業)	4.6	6.3	2.8	6.1	4.2	3.2	5.6	3.8
サービス関係(ウェイトレス)	34.7	24.6	45.3	34.8	34.7	34.5	33.3	35.9
サービス関係 (販売・店員)	27.8	30.7	24.8	30.7	25.3	27.3	27.2	28.4
重労働(運搬、梱包など)	6.5	11.5	1.3	7.1	8.1	3.6	5.0	7.8
特技(特殊技能を要する仕事)	1.5	2.4	0.5	0.7	1.4	2.7	1.6	1.4
その他	11.2	12.7	9.7	9.1	11.2	14.1	11.4	11.1
無回答	7.0	8.3	5.6	5.7	8.8	6.4	7.7	6.4

集計表18 アルバイト先のみつけかた (Q16. 主にどのようにしてアルバイト先をみつけますか(ひとつだけ))

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
アルバイト・求人情報雑誌	22.7	22.0	23.5	24.7	21.1	22.3	23.0	22.5
新聞の広告・チラシ、掲示	47.4	46.8	48.1	45.9	50.2	45.9	46.3	48.5
友人・知人の紹介	17.5	19.3	15.6	14.5	18.2	20.5	17.7	17.3
家族の紹介	1.9	2.2	1.5	2.0	0.4	3.6	2.1	1.7
文教大学の学生課	2.5	2.0	3.1	2.7	2.8	1.8	2.9	2.1
その他	4.6	3.9	5.4	6.4	3.2	4.1	3.7	5.4
無回答	3.4	3.9	2.8	3.7	4.2	1.8	4.2	2.6

集計表19 アルバイトして感じたこと、経験したこと

(Q17. つぎにアルバイトして感じたこと、経験したことについてお聞きします。「大いにあった」から、「全然なかった」の4段階で答えてください)

(注.表の数値は「大いにあった」と答えたものの割合)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
社会のことが理解できるようになった	28.2	31.0	25.3	24.3	26.3	35.9	29.6	27.0
自分に自信がもてるようになった	10.5	11.7	9.2	9.5	8.4	14.5	10.8	10.2
時間や約束を守るようになった	16.7	8.3	15.1	14.9	15.4	20.9	16.1	17.3
働くことの大切さが分かった	33.1	35.4	30.7	31.4	34.0	34.1	32.3	33.8
将来の職業を選ぶ上で参考になった	15.1	17.1	13.0	13.9	14.0	18.2	17.7	12.8
大学の勉強に役にたった	2.9	3.2	2.6	2.0	2.5	4.5	3.2	2.6
大学では身につかない技術が身についた	31.3	34.1	28.4	29.4	30.2	35.5	31.0	31.7
いやな人間関係を経験した	30.6	31.2	29.9	31.4	29.8	30.5	30.4	30.7
職場の人から性的ないやがらせをされた	1.4	1.0	1.8	1.4	1.8	0.9	1.1	1.7
人間関係が広くなった	30.2	30.2	30.2	29.7	28.8	32.7	26.5	33.6
異性の友人ができた	18.4	19.5	17.1	19.3	17.2	18.6	18.8	18.0
アルバイトをしている時間は楽しい	11.1	9.8	12.5	12.8	8.4	12.3	9.8	12.3
時間をもてあますことがなくなった	24.6	23.2	26.1	27.7	23.9	21.4	25.4	23.9
自分一人で生活できると感じる	8.6	10.2	6.9	8.4	9.8	7.3	7.4	9.7
勉強時間が十分にとれない	17.2	18.8	15.6	16.9	19.6	14.5	18.0	16.5
授業にでられないことがある	9.9	14.4	5.1	8.8	10.9	10.0	8.7	10.9
友人とのつき合いに支障がある	10.7	12.7	8.7	10.8	9.5	12.3	11.4	10.2
生活が不規則になった	21.2	29.0	13.0	20.9	21.4	21.4	17.5	24.6
金遣いがあらくなった	13.4	15.6	11.0	12.2	16.1	11.4	10.6	15.8
体調をくずした	12.0	12.9	11.0	9.8	15.1	10.9	12.7	11.3

集計表20 アルバイトをしない理由 (QA. アルバイトをしない理由を教えて下さい)

	全体	男性	女性	1年	2年	3年	国際	情報
N =	95	50	45	60	19	16	39	56
経済的に必要がないから	25.3	24.0	26.7	21.7	36.8	25.0	23.1	26.8
学業に専念したいから	4.2	6.0	2.2	6.7	0.0	0.0	5.1	3.6
課外活動が忙しいから	16.8	22.0	11.1	13.3	26.3	18.8	17.9	16.1
条件にあったものがないから	29.5	24.0	35.6	31.7	21.1	31.3	33.3	26.8
その他	15.8	18.0	13.3	18.3	10.5	12.5	10.3	19.6
無回答	8.4	6.0	11.1	8.3	5.3	12.5	10.3	7.1